

シラバス参照

講義名	生理科学特別講義1		
講義開講時期	通年(前期開始) Whole Year		
基準単位数	1		
代表曜日		代表時限	
コース等	48 生理科学コース		
授業を担当する教員	古瀬幹夫、根本知己、北城圭一、竹村浩昌、村上正晃、和氣弘明ら		
成績評価区分 Grading Scale	A, B, C, Dの4段階評価 Four-grade evaluation		
レベル Level	Level 3		
力量 Competence	専門力 Academic expertise、独創性 Creativity		

担当教員

氏名

◎ 古瀬 幹夫

根本 知己

北城 圭一

竹村 浩昌

村上 正晃

和氣 弘明

佐々木 亮

曾我部 隆彰

長谷部 理絵

授業の概要	生理科学のさまざまな分野の最近の進歩や最先端の研究成果について、それぞれの分野の専門家による解説を行う。
到達目標	生理科学の最先端の研究内容を理解するとともに、幅広い分野の知見を得る。
成績評価方法	単位取得要件に前半（第1回～4回）・後半（第5回～8回）それぞれ半数以上の出席を必須とする。 前期の授業終了後、前半4講義（第1回～4回）から講義の一つ選んでレポート（英語で600 words程度）を作成し、提出する。 後期の授業終了後、後半4講義（第5回～8回）から講義の一つ選んでレポート（英語で600 words程度）を作成し、提出する。 前期と後期で提出された2つのレポートを総合し、100点満点を以て4段階評価する。Aは100-80点、Bは79-70点、Cは69-60点、Dは60点未満とし、60点以上を合格とする。
授業計画	講義は下記の日程で15:00～16:30に実施される。 2025年 4月23日（水）古瀬幹夫 「上皮の透過性を制御する分子機構」 5月14日（水）和氣弘明 「グリア細胞の新規生理機能と中枢神経系病態」 6月4日（水）根本知己 「細胞生理機能の顕微可視化解析法」 7月9日（水）竹村浩昌 「ヒト視覚系を対象とする脳構造・脳機能イメージング」 10月22日（水）村上正晃・長谷部理絵「神経免疫連関としてのゲートウェイ反射」 11月12日（水）曾我部隆彰 「ショウジョウバエにおける感覚受容体分子とその生理的役割」 12月3日（水）佐々木亮 「柔軟な意思決定・行動選択の脳神経システム」 2026年 1月28日（水）北城圭一「神経活動の振動同期ダイナミクスの機能的意義」
実施場所	オンライン Zoom

使用言語	英語
教科書・参考図書	特になし
他コース学生が履修する際の注意事項	生理科学コース以外のコースの学生は、履修する前に生理学研究所・大学院担当（sokendai-adm@nips.ac.jp）にご連絡ください。
備考	生理科学コースの D1,2 は強く推奨する。他コースの学生の受講も歓迎する。
講義に関する問い合わせ先	古瀬幹夫教授 furuse@nips.ac.jp

[ウインドウを閉じる](#)

シラバス参照

講義名	生理科学特別講義1		
講義開講時期	通年(後期開始) 2nd - 1st		
基準単位数	1		
代表曜日		代表時限	
コース等	48 生理科学コース		
授業を担当する教員	古瀬幹夫、根本知己、北城圭一、竹村浩昌、村上正晃、和氣弘明ら		
成績評価区分 Grading Scale	A, B, C, Dの4段階評価 Four-grade evaluation		
レベル Level	Level 3		
力量 Competence	専門力 Academic expertise、独創性 Creativity		

担当教員

氏名

◎ 古瀬 幹夫

根本 知己

北城 圭一

竹村 浩昌

村上 正晃

和氣 弘明

佐々木 亮

曾我部 隆彰

長谷部 理絵

授業の概要	生理科学のさまざまな分野の最近の進歩や最先端の研究成果について、それぞれの分野の専門家による解説を行う。
到達目標	生理科学の最先端の研究内容を理解するとともに、幅広い分野の知見を得る。
成績評価方法	単位取得要件に前半（第1回～4回）・後半（第5回～8回）それぞれ半数以上の出席を必須とする。 前期の授業終了後、前半4講義（第1回～4回）から講義の一つ選んでレポート（英語で600 words程度）を作成し、提出する。 後期の授業終了後、後半4講義（第5回～8回）から講義の一つ選んでレポート（英語で600 words程度）を作成し、提出する。 前期と後期で提出された2つのレポートを総合し、100点満点を以て4段階評価する。Aは100-80点、Bは79-70点、Cは69-60点、Dは60点未満とし、60点以上を合格とする。
授業計画	講義は下記の日程で15:00～16:30に実施される。 2025年 10月22日（水）村上正晃・長谷部理絵「神経免疫連関としてのゲートウェイ反射」 11月12日（水）曾我部隆彰 「ショウジョウバエにおける感覚受容体分子とその生理的役割」 12月3日（水）佐々木亮 「柔軟な意思決定・行動選択の脳神経システム」 2026年 1月28日（水）北城圭一「神経活動の振動同期ダイナミクスの機能的意義」 後半の講義は2026年4月に発表予定
実施場所	オンライン Zoom
使用言語	英語
教科書・参考図書	特になし
他コース学生が履修する際の注意事項	生理科学コース以外のコースの学生は、履修する前に生理学研究所・大学院担当（sokendai-adm@nips.ac.jp）にご連絡ください。

備考	生理科学コースの D1, 2 は強く推奨する。他コースの学生の受講も歓迎する。
講義に関する問い合わせ先	古瀬幹夫教授 furuse@nips.ac.jp

[ウインドウを閉じる](#)